

おやつづくりや雪像づくり体験 財田自然体験ハウス「雪とあそぼう」

2月12日、財田自然体験ハウスの冬の恒例行事「雪とあそぼう」が行われ、参加した親子連れ約20人が、おやつ作りや雪像作りを楽しみました。

最初に行われた、おやつ「スノーボールクッキーづくり」では、子供たちが、お母さんの助けを借りながら、粉をまぜたり、手でこねたりしてスノーボールクッキーを完成させました。

引き続き外で雪像作りを体験。各自思い思いの雪像をつ



雪像作りを楽しむ親子づれ

くり、おもいっきり体を動かして冬を満喫しました。

バラエティー溢れる楽曲を披露 産地直送うまいものコンサート

「大勢の人たちの前で、演奏させてあげたい」という先生方の思いで始まった、各学校合同編成による産地直送うまいものコンサート（同実行委員会主催）が、2月12日あぶたふれ合いセンターで開かれました。

出場したのは、虻田中学校、壮瞥中学校、洞爺中学校、豊浦中学校の各吹奏学部と虻田吹奏楽団、伊達市民吹奏楽団の皆さんで、バラエティーにとんだ3部構成のステージを、会場をうめた観客らに披露しました。



バラエティー溢れる楽曲を披露した産地直送うまいものコンサート

ステージでは、旅行をテーマにした曲やアイドルグループの曲など幅広い楽曲が演奏され、訪れた父母や住民らの耳を楽しませました。

美しいハーモニーに魅了 フラワービーンズ発表会

洞爺地区で活動する女性コーラスグループ、フラワービーンズの第26回発表会が、2月12日洞爺総合センターで開かれました。

毎年2月に開催している恒例のコンサートで、約100人の住民が訪れ、美しい歌声に聞入りました。

今回のテーマはちょっとおしゃれなコンサート。選曲は、落ち着いたアダルトな感じと決め、ムーディな映画音楽や童謡も大人の鑑賞に堪えられるものなど工夫をこらしました。

当日は、「いぬのおまわりさん」「さっちゃん」などのなじみの童謡や「ムーンリバー」「ある愛の詩」などのスタンダードな映画音楽全21曲が3部構成で披露され、そのハーモニーに観客らは魅了されました。



美しいハーモニーで聴衆を魅了したフラワービーンズ発表会

2月1日、洞爺湖町が主催する、介護予防の講演会「共に考える認知症～こころのゆとりを持つために～」が役場防災研修ホールで開かれました。

講師は、医療法人社団倭会ミネルパ病院リハビリテーション部精神保健福祉士の斉藤健哉さんと、住民約50人が参加し、もの忘れなどの認知症の症状について詳しい説明を聞きました。

講演で斉藤さんは、「家族が認知症の症状を判断する事はとても難

しいので、普段と違う言動などがあつたら早期に病院へ相談に来てほしい」と訴えました。



認知症についての話しを聞く参加者

洞爺湖町介護予防講演会 家族や地域が取り組む対応策を説明